

医学部医学科の卒業時コンピテンス・コンピテンシー

卒業時コンピテンス・コンピテンシー

(1) 医療人としてのコミュニケーション： 共感的相互理解

自分と他者の尊厳を大切にできる

わかりやすく説明できる

他者を深く理解できる

適切に合意を形成できる

(2) プロフェッショナリズム： 在るべき姿で為すべき仕事をなす

良き医療人として生涯にわたり自己研鑽を積むことができる

医の倫理に基づいて行動できる

自らが模範となり、後進の成長を助けることができる

患者とその周囲の人に利他的に貢献できる

(3) 全人的医療の実践： 病気を診ずして病人を診よ

人文社会・自然科学・基礎医学・社会医学・臨床医学の知識・技能を統合し活用できる

患者の心情に配慮し、患者にとって最善な医療に貢献できる

身体的・精神的・社会的な健康に配慮できる

健康な生涯をおくるための方略を提案できる

(4) 科学的探究： 創造性豊かな医学者を目指して

問題を見出し、正確な情報を集め、それをもとに論理的・批判的に考察できる

研究について倫理的配慮ができる

成果について発表し、議論できる

健康の回復・維持・増進に寄与するための医学研究の一端を担うことができる

(5) 医療人としての社会参加： 嘆きと悩みのこの世を救う

社会の健全な発展に貢献できる

医療・福祉・介護を包括的に捉えることができる

国際的視野から医療の現状と課題を理解し行動できる

様々な職種の人々の役割を知り、適切に行動できる

以上卒業までに身につけるべき資質と能力とする